

日曜日小児科外来 子どもの急な体調不良に備えて

休日に子どもが体調を崩しても、診てもらえるところがない。そんな子育て世代の声を受けて、瀬戸内市民病院では「日曜日小児科外来」を開設しました。

予約不要で、診察時間内であればいつでも受診可能。毎週、岡山大学病院から来られる小児科医の診察を受けることができるため、お子さんが急に体調を崩したときも安心です。



主に診察を担当する平井医師（写真左）と宇田医師（写真右）

- 対象 15歳以下の子ども
- 診療内容 発熱、咳、下痢などの一般的な症状の診療
- 診療日時 毎週日曜日（午前9時～午後5時）

人間ドックは市民病院で 選べる2つのコース

年に1度の人間ドックは、近くて便利な市民病院で受けてみませんか。広く快適な専用待合フロアや更衣室などを完備し、新しい医療機器を使った検査を受けることができます。また、健診の結果により特定保健指導を実施するなど、健診後のフォローにも力を入れています。



「トクトク健診」コース

- 健診料 17,000円（税込）
- 健診内容
問診、診察、身体計測、血圧、検尿、便潜血、心電図、胸部X線、腹部超音波、聴力・視力、血液検査（血液一般、肝機能、脂質、血糖）

「しっかり健診」コース

- 健診料 33,000円（税込）
- 健診内容
血液検査（免疫、血清）、呼吸機能、眼圧、眼底、胃部X線が「トクトク健診」コースの内容に追加される

「昔と比べて通いやすくなった！」との喜びの声がたくさん届いています

夜間に転んで頭を切ったとき救急で診てもらえて大変助かった

大学病院から医師が来てくれるのでありがたい

看護師やスタッフの言葉遣いが丁寧で気持ちがいい

質問をしても親切に分かるように答えてくれる

番号制によって待ち時間が分かりやすくなった



※患者満足度調査結果から一部抜粋しています

瀬戸内市民病院

皆さんの健康を支えるいちばん身近な病院です

ココがスゴイぞ
瀬戸内市！

平成28年に新築した瀬戸内市民病院は、その後も最新医療機器を導入したり日曜日の小児外来を始めたりするなど、地域に根差した病院として医療体制の充実を進めています。利用者の皆さんから届く声も、喜びの声が増えました。

〒743-0292 瀬戸内市市民病院 電話 0869-22-1234

新しい医療機器を使った検査・手術が受けられます

01 最新の内視鏡検査システムを導入

令和7年9月にAIを搭載した最新の内視鏡検査システムを導入しました。膨大な臨床データをもとにAIが医師の診断をサポートする機能があり、体内の異常箇所やその原因を素早く発見・特定することができます。

県内では、まだ1割程度の病院等にしか導入されておらず、最新システムを使用した胃カメラ・大腸カメラ検査などを「自宅近くで受けられる」と利用者の皆さんにも喜ばれています。



02 新しいCT検査機器で負担を少なく

CT検査とは、X線を使って体の断面（輪切り）画像を撮影する検査で、さまざまな病気の早期発見に欠かせません。

市民病院では令和7年1月にCT検査機器を更新し、従来よりもさらに鮮明な画像を高速で撮影することが可能になりました。これにより、息止めの時間も検査全体の時間も短くなり「体を静止させたり息を止めたりするのが苦手」という人も、安心して検査を受けることができます。



03 MRI検査予約がとりやすい

市民病院でのMRI検査は、状況によっては当日すぐに検査できる場合もあります。また、検査結果が出るのも早いため、病気の早期発見・適切な治療につながります。

04 お腹を切らない手術で安心

腹腔鏡下手術機を導入したことで、お腹を切らずに胃や大腸などの手術ができるようになりました。これまでの開腹手術と比べて傷跡が小さくなり、術後の痛みも少ないため、早く退院できます。